



あさかわ まちづくり ニュース

長野市浅川地区住民自治協議会 まちづくり計画推進委員会
令和元年5月1日 第17号 委員長・山田 潤 編集・北條昭吾

浅川ダムで飯綱山バックに鯉のぼり 57 匹が泳ぐ 4 月 21 日に掲揚

浅川を活性化しようと4月21日浅川ダム天端に関係者28人が集まり57匹の鯉のぼりを泳がせました。鯉のぼりの掲揚は県浅川改良事務所・市浅川支所・浅川住自協の3者が昨年に続き2回目の取り組みです。



朝9時に集まった関係者は寄付された3mから5mの鯉のぼりを鉄パイプにつないだワイヤーに次々と取り付けられ、残雪の飯綱山をバックに風に乗って勢いよく泳ぎました。

浅川ダムでは南北・越流・吹上げなど複雑な風の流れの為、昨年は鯉のぼりが絡まった為、秋に6匹の鯉のぼりを揚げ実験してきました。また鉄パイプ取り付け器具を改良をして今後欄干への鉄パイプ取り付けがスムーズになると自信を深めました。

色鮮やかな鯉のぼりが浅川ダムで泳ぐのは5月26日までです。

浅川小3年生がホダ木にキノコのコマ打ち体験

浅川小学校3年生2クラスの児童は4月19日浅川住自協のボランティア6人の協力で地元で調達したホダ木70本にキノコの菌の入ったコマ打ちをしました。



体育館北側コンクリートの廊下に集まった児童は長さ1m余りのホダ木1本に約20カ所にドリルで穴をあけていきます。穴をあけたホダ木にはキノコの菌がついた長さ1cm位のコマを穴に差し込み、金づちで打ちつけて行きます。

打ち終わったホダ木は空き地に置かれ、来年秋にはシイタケのキノコが生えてくるとの事で、児童たちは「美味しいキノコが出てくるといいな」と期待を膨らませていました。

浅川小のビオトープで児童40人がホタル幼虫とカワニナを放流

4月18日浅川小学校西校舎南のホタルビオトープで、放課後子どもプラザに通う1・2・3年生40人が浅川住自協「チームフロンティア」の会員6人と一緒にホタルの幼虫と幼虫のエサになるカワニナの放流を行いました。



浅川小学校西校舎南、ホタルのビオトープで児童は、紙コップに入ったホタルの幼虫100匹とホタルの幼虫のエサになるカワニナをそっと水路に放流しました。児童から「ホタルはどうして光るのですか」「幼虫は人に食いつきますか」など10項目ほどの質問をされていて、ホタルが舞う姿をみるのを楽しみにしているようでした。

ホタルの幼虫はカワニナを食べて成長、土にもぐり、6月20日頃から7月にかけて、夜7時半から夜9時位まで舞って見学者を楽しませてくれます。

今までは「ホタルの会」会員が10年間世話をしてきましたが高齢化で3月に解散、浅川住自協の「チームフロンティア」が引継ぎ世話をすることになりました。

真光寺ホタル舞う浅川の川の中に生える木伐採へ打ち合わせ

県浅川改良事務所では、川の中に生える木が出水時流され、下流の橋などに引っ掛かり被害が拡大するのを防ぐ為、4月16日真光寺南の浅川では県浅川改良事務所、業者、浅川住自協の3者、10人が立ち会って川の中に生えた伐採する木を確定しました。

伐採するのは、浅川と南浅川合流点の砂防ダムから下流の湯谷大橋間で、この場所はホタル

が舞う事から浅川住自協ではホタルが舞うのに支障がないようニセアカシアの木を中心に伐採するよう要望、6月末のホタルが舞い始める前の5月中には工事が終わる予定です。

浅川ダム展望台、霊園線に植樹する「江戸彼岸桜」の苗を掘り出す！

松代で「松代紅江戸彼岸桜」を育苗・頒布している住民グループ「スハマ会」に要請していた、浅川ダム展望広場脇と長野市霊園線に植える桜の苗木の掘り出しが4月4日スハマ会会員の畑で行われました。



「松代紅江戸彼岸桜」の苗木の掘り出しには、浅川住自協と長野市霊園から4人、スハマ会から6人が出て3年目の桜の苗木30本を掘り出しました。



スハマ会は「松代千本桜大作戦」で地域を千本桜でいっぱいになしようと活動しているもので、先日も東日本大災害で被災した宮城県南三陸町で植えてもらおうと桜の苗30本が送られました。今回掘り出した桜の苗木は、浅川ダム展望広場脇と長野市霊園線に植樹の予定ですが、当面は「チームフロンティア・浅川」の会員宅で養生しています。

第9回 浅川ダム利活用懇談会で4月21日の鯉のぼり設置、4月27日、5月5日のダム見学会、農・林産物販売など決まる



第9回浅川ダム利活用懇談会は3月26日、県浅川改良事務所の呼びかけで市浅川支所、浅川住自協の13名が出席して開かれ、4月21日の浅川ダム天端での鯉のぼり設置とダム見学会、平成31年度浅川ダム展望広場事業計画が審議され、農・林産物直販開設計画が決まりました。

懇談会で決まった鯉のぼり設置、ダム見学会、浅川ダム展望台広場愛護会による草刈等の広場整備、農・林産物直販開設は次の通りです。

※ 鯉のぼり設置	4月21日(日)	設置期間5月26日まで		
※ 浅川ダム見学会	4月27日(土)	5月5日(日)		
※ 農・林産物直売	4月27日(土)	5月5日(日)	6月22日(土)	7月20日(土)
	8月12日(月)	9月21日(土)	10月20日(日)	11月23日(土)
※ 広場整備	4月13日(土)	5月18日(土)	6月15日(土)	7月13日(土)
	8月10日(土)	9月14日(土)	10月12日(土)	11月16日(土)

(愛護会会員(平成30年度・31年度区長)が広場整備を行います)

出席者からは「水なしダムの特性を利用したダム底見学会」「イベントや景色を生かしたダムフォトコンテスト」「浅川ダム展望広場入口道路などに浅川ダム入口表示板設置」「ダムから水が流れるようなイルミネーションのデジタルマッピング」「ドローン大会」「水辺利用の魚釣り」などの提案がありました。

次回、第10回浅川ダム利活用懇談会は5月28日に開催します。

浅川ダム周辺歩道整備事業で補助金60万円が決定！

浅川住民自治協議会では、今年度「浅川ダム周辺歩道整備事業」予算100万円余の内、市が行う「ながのまちづくり活動資金補助金」60万円を申請しましたが、このほど浅川住自協が申請した応募活動が採択されたとの通知が届きました。

真光寺遊歩道脇でハックルベリーの土起し・種まき！



昨年ハックルベリーを栽培してジャムとしてゆうわ祭で譲り好評を得ましたが今年も栽培しようと、浅川真光寺の遊歩道活用の一環でハックルベリーの種蒔き地を耕しました。

真光寺のホタル見学地の遊歩道脇は日当たりがよく、「チームフロンティア・浅川」がハックルベリーの種まき収穫を行ってきたもので、3月22日は軽トラクターを持ち込んで長さ50m位の土を起こしました。

また4月4日にはハックルベリーの種蒔きが行われました。